

シルバー高島

発行(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



あけましておめでとうございます

年頭の抱負



理事長

金 矢 健 一

新年明けましておめでとうございます。会員、役職員の皆様にかかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業に格別のご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当センターが統合となって、本年三月で満四年となります。昨年の当センターの事業については大変厳しい環境の中で推移して参りましたが、会員皆様のご尽力によりましてお陰様で順調に推移することが出来ました。ご協力を頂きました皆様に感謝致しますと共に、市ご当局を始め地域関係者の皆様のご支援に対し衷心より厚く御礼申し上げます。

わが国は、世界に例を見ないと言われる少子高齢化の進行と、団塊世代の定年等により、本格的な高齢化社会を迎え今後、労働力人口の減少が見込まれ経済力の低下が憂慮されるため、国の再チャレンジ支援総合プランが定められています。これに基づいて当センターとして高年齢期における就業意欲の多様化への対応や就業機会の確保提供など、魅力ある地域に根ざした事業の展開を図るとともに、会員の獲得や各種事業の取り組みを強化し、高年齢者の健康と生きがいの充実を推進し、当センター事業の発展と拡充を図ることを目的とした事業活性化計画は、本年第三次目となります。

この事業活性化計画は、六項目の重点目標を掲げています。

- ① 会員増強事業
- ② 就業機会開拓事業
- ③ 企画提案型事業
- ④ 指定管理者制度事業
- ⑤ ワークプラザ施設設置事業
- ⑥ 設立五周年記念事業

これらの事業を実施するに当たり推進委員会が置かれ三班体制で企画と実践に取り組みられています。これからも各事業に亘って会員皆様のご理解と、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

尚、当センターが設立発足されて本年は五年目という節目を迎えますので、設立五周年記念事業を計画しています。更に、本年は魅力あるシルバー人材センターの取り組みに一層努力してまいりたいと考えています。就業を通じて健康で生きがいのある人生と地域社会に貢献できるシルバー人材センターであることの良さを理解し認識し合って、お互いが良い関係を作り上げることが大事であります。また地域社会においてシルバー人材センターのより良い理解を得るためには、受注した仕事の親切、丁寧、迅速、廉価をモットーにし、言葉や動作にも好感が持たれるように心掛けてシルバー人材センターの良さを知ってもらうこと、ボランティア活動も各地域でアイデアを出し随時実行する事で、シルバーは自分達の収入を得るためだけに働いているのではないという印象を持たれることとなり魅力となって、会員の増加・受注の拡大・就業機会の増加に繋がっていくこととなります。

最後に、健康で働く意欲のある高齢者が、長年培ってこられた経験と知識と技術を生かし、自主・自立・共働・共助の理念を基本にして更なる前進と活動を願ひ、安全で楽しく就業できる年でありますよう、そして皆様のご健康ご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

事業活性化計画

A班の活動状況の課題について

班長 石黒 安雄

明けましておめでとうございます。昨年末より世界的な不況風の吹く中の新しい年の始まりであり、心からのおめでとは言い難きところでございます。

当センターも昨年九月より事業活性化推進委員会が設置されまして、徐々にではありますが活性化への道を歩みかけております。

私の担当するA班は「会員の増強」と「就業開拓」の二項目を頂き、いささか当惑しておりますのが実情です。とりあえず月に一回の会合を持ち、目標にむかって前進していきたいと思えます。

先ず、会員の増強については各支部ごとに会員増強委員会のスタッフを立ち上げて、会員同志の口コミ戦術で以って、隣人、昔の仲間、同年輩の方々に入会への勧誘を働きかけて一人でも多く入会して頂けるような運動の推進を進めたいものです。一月下旬から二月上旬には「地区懇談会」が行われると聞いています。

そうした会合に推進委員の方も積極的に参加して頂き、幅広く会員の皆さんにご理解とご協力をお願いしたいと考えております。

次に、就業開拓ですが、昨今の経済情勢を考えます時に、今更就業活

動を実施しても誰が耳を傾けてくれるのか！との不安一色であります。当センターもその余波を受けて企業側より人員削減の話も出始めております。そんな中での就業活動は大変むずかしいものがあります。

でもその逆境の中で、この期をチャンスとしてシルバー人材センターだからこそできる、独自の短期的請負い作業や、独居者世帯への簡易な清掃活動を通して、存在価値を高めたいものです。また、自治体への緑化整備事業への積極的な参加、学童の行き帰りの監視、老人の交通安全への指導、シルバーにピットリのやりがいのある行動を実施したいと思えます。そうした社会的な奉仕活動によって市民各位の関心を引き付け、小さな就業をコツコツと植えつける事自体が今後の就業開拓の道が開けていくのではないかと、勿論、会員の諸氏のご意見も広くに頂きながら活性化の道を切り開きたいと思えます。

目標達成のためにはコツコツと足を固めてシルバー人材センターの将来に期待して凡てに全力投球で望みたいと思えます。会員の皆さんの絶大なるご協力・ご支援を願います。

事業活性化計画

C班の協議経過について (報告)

班長 田中 肇

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今回担当させて頂いていただきますC班の分担課題は、

- ① ワークプラザ計画の推進
- ② シルバー人材センター発足五周年記念事業についてであります。

①については、独自事業の開拓や趣味の結集をもたらず上で有効なプランではありますが、現在高島市の所管する施設の中で空いている施設があるか否かを、市当局に問い合わせをおこない、検討頂いております。現在のところ適切な施設がなく、今後、市に強力で依頼し貸与を受けられるまで、お願いしていくこととなります。

②については、六町村のシルバー人材センターが合併統合し、平成二十一年度は五周年という記念すべき年にあたり、会員各位の一層の盛り上がりを目指す意味からも必要な事業であるとの結論に達し、計画いたしました。詳細については近く第三回の会議で検討していく事となりました。

尚、去る十二月十日(木)の理事會において概要を報告し、来年度の

事務局だより

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

事務局よりおねがい!

一、この冬も、高島市より高齢者・独居老人宅の除雪依頼を受けております。各地域の班長を通じておねがいいたしますのでご協力ください。(年末に数軒依頼をうけました。ご協力頂いた会員さんにお礼を申し上げます。)

一、二十年度も残すところ三か月です。今年度は、草刈による飛び石等賠償事故が「ゼロ」件で連合会からも感謝されています。このまま、無事に終了できるようにご協力ください。

環境美化活動

琵琶湖の水質保全や、地域の環境美化のため、年に一度10月の第3水曜日（今年度は第4水曜日）を「シルバー環境美化の日」として、県下一斉ボランティア活動を実施しております。会員みなさんの活動を通じ市民・業者・行政の方にシルバー人材センターの活動内容をご理解頂く機会として実施、今年度で7年目を迎えました。

(社)高島市シルバー人材センターでは、10月22日(水)午前9時より11時まで206名の会員の参加により実施、ゴミも286袋とたくさんあり、清掃のあとはすっきりときれいになりました。本当にご苦労さまでした。



朽木

きれいになったよ。
子どもたちもママと一緒にあそんでね。



新旭



今津

「浜屋顔」の花が咲く美しい湖岸を目指しましょう。



高島

やっぱり人がこられない所はゴミがたまってるよ。



安曇川

ボランティア活動を通じて地域に貢献しましょう!!

皆さん真剣な面持ちです。ボランティア精神満々です。



マキノ

草刈り、溝清掃…みんなで力を合わせると美しくなります。



今津

すぐに満杯になるなあー



安曇川

ここまで丁寧な作業…さすがシルバー人材センター!

シルバー人材センターって こんなところ!

- 国・県・市町の支援により設立された団体です。
- 会員による自主的な、組織・事業運営をしています。
- 元気な、働く意欲がある高齢者が、自分達のいきがいのために活動する団体です。
- 臨時的・短期的または短時間のお仕事を会員に組織的に提供しています。
- 技能向上のための様々な職種の講習会を開催しています。

シルバー人材センターの 会員ってこんなひと!

- おおむね 60 歳以上で、健康で働く意欲のある方。
- 入会説明会を受け、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方。
- 所定の入会申し込み書類を提出いただいた方。
- 所定の会費を納入された方。

会員募集

シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いていきます。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

会員数

20年12月10日現在

支所名	男	女	合計
安曇川	68	39	107
北部(マキノ)	59	13	72
北部(今津)	71	25	96
朽木	20	12	32
本部(高島)	55	27	82
新旭	88	47	135
合計	361	163	524

新入会員のお知らせ

20年12月10日までの入会者(敬称略)

氏名	支所名	地区名
池谷 章	安曇川	青柳班
田村 忠	朽木	朽木
藤野 君子	朽木	朽木
中村 清子	新旭	針江・深溝・旭
柳垣 雄二	安曇川	広瀬・安曇班
有田 萬里子	北部(今津)	今津北
大構 常二	北部(今津)	今津南
松田 幸男	北部(今津)	今津北
藤井 猛	安曇川	本庄班
長谷川 政治	安曇川	広瀬・安曇班
正木 悦朗	朽木	朽木
田中 正勝	新旭	新庄・安北班
金谷 泰子	北部(マキノ)	マキノ東
野崎 一雄	北部(マキノ)	マキノ西
岡田 謙蔵	安曇川	本庄班
天野 武義	安曇川	広瀬・安曇班
石塚 輝彦	新旭	針江・深溝・旭
川口 孝之	新旭	針江・深溝・旭
橋本 久一	朽木	朽木

新風 新入会員より

正木 悦朗

「只今、お母ちゃん帰ったで、なんだええもん(食べ物)ないか。」
「○○さんとこ行つといで、ごっつうええもん(大きい門)あるで。」
毎食べる物も満足でなかった、小学生の頃の母との会話を思い出す。今時の子どもたちにこの冗談が通じるだろうか。その母も亡く三十一年、親の年に近づきました。

昭和の物不足から有る時代へと、夢を求めた、良き時代に生きて来られたとは思いますが、数字を良くする理性が勝ちすぎ、人間としての感情が伴わず、普通の感覚では理解できない事件が起きる時代になりました。

昨年は、一部欲ほけ族のために、とうとう「食の安全・偽装表示・年金改ざん」年末には百年に一度の世界経済不況下で、相次ぐリストラ、企業倒産と、社会が変化した年でした。

実は、私の人生も大きな変化がありました。縁あって朽木にお世話になり、二十三年目の九月継続雇用六十五歳満期で、延べ四十八年間の会社勤めが終わったのです。長かった人生の一幕が閉じられました。これという専門技能もない私ですが、「地域にもっと溶け込まなければ」との思いで入会させて頂きました。

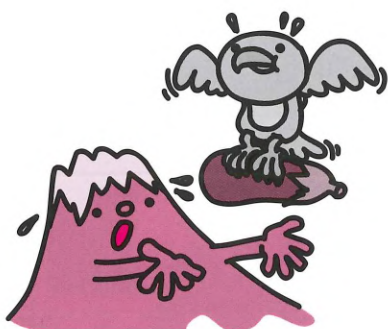
資料館の落葉清掃に参加でき、有意義な時間でした。質素、節約を旨とし、今後も元気で働けるうちに少しでも地域に溶け込める様に、諸先輩の御指導を賜り、精進いたします。

長谷川 政治

この度、シルバー人材センターに入会させて頂いたこと嬉しく思います。

五十数年家族のため、昼夜なく働いてまいりましたが、無事定年を迎えたのも、家族の協力のおかげだと思えます。

残された人生を、健康に育ててくれた親に感謝をしながら、これからは地域社会にお返しをし、シルバー人材センターの方々と手を取り合い助け合い、楽しい人生と健康な身体造りや、地域社会の皆様から喜ばれる作業に取り組んでまいりたいと思いますので、宜しくご指導下さいますようお願い致します。



互助会だより

72名が参加

170名が参加



第2回 グランドゴルフ大会

優勝 長谷川 時夷 さん(新旭)

スポーツの秋、共に汗を流し会員の親睦を深める為、第2回グランドゴルフ大会は10月21日安曇川健康の森運動公園で開催しました。

「雨天実行」と連絡したものの、天気予報が気になりましたが…心配無用好天気となりました。大会には会員72名が参加、9組に分かれて競技を楽しみました。

接戦の末、優勝は長谷川時夷さん(新旭)スコア61(ホールインワン2回)でした。2位にマキノの川越武良さん、3位は安曇川の山本良秀さんでした。

競技中は「念力」なのか「はいれ」「でるな」「とまれ」と大きな声が飛び交うなど楽しい大会でした。



日帰りバス旅行

恒例になった日帰りバス旅行。「カニも食べた」「新鮮な魚も食べた」「温泉もいいし…今年はどこにしようか」互助会役員会で話し合い、少し遠いが「蒲郡オレンジパーク」に決定しました。

11月13日は快晴に恵まれ、会員170名が参加、バス5台に分乗し朝8時30分に出発。木之本インターチェンジで合流しました。

バスガイドの説明を聞きながら高速で目的地へ…「がん封じ寺」では住職の説教を聞き、海鮮バーベキューで昼食、みかん狩りと忙しいスケジュールでした。皆みかんを籠いっぱい積み、長旅にもバスガイドの流暢な「おしゃべり」で予定通り夕方にトラブルもなく到着し、楽しい一日でした。

会員から「もっとゆっくり置で昼食を」「バスに乗ってる時間が長すぎる」…など来年度の計画に生かしていきたいと思います。



料理教室を12月中頃に実施いたしました。内容等は次号でお知らせします。

会員の広場

シリーズ 私の健康法

快癒は東か西か十八十色



朽木 山本重夫

世は二年続いた神武景気が一転してなべ底不況へ陥る半年前の昭和三年四月に社会へ門出、炭焼きと飯米百姓に生涯の糧を求めつつあった。

その仕事に慣れを感じ数か月肉体力労働の厳しさに疲労が回復することなく、過労の激化で軽度の吐血と目眩、貧血による胃潰瘍と診断され、真夏の最中に入院治療の日々を送ることになった。

しかし、貧血も潰瘍も全療することなく、再々の入院や転院を繰り返す胃のレントゲン透視や胃カメラによる精密検査に人間ドックを受診したが「何が原因で、なぜ全治しないのか？」医師も首を傾げつつ！

その一因に、母や祖母から「お前は仮死状態でこの世に生まれ十日目にして産声を上げた」ので、「五臓六腑が不完全な機能のまま」のためか？と悟されました。

その後も通院治療、入院加療を断つことなく、ある病院の「待合デー」となりに居合わせた古老と話が弾み「胃病と貧血」にはお灸治療も効果があるのではその助言に「期待半分疑い半分」で紹介のあった鍼灸治療院へいった。

問診を受けつつ、過去の病歴と病状経過から病名は変わらなかった。そして「お灸治療」にて、項の盆の窪にはじまりアキレス腱まで背骨を対称にして壺(灸点)一三か所に刺激(造血)作用として墨灸の上に小豆四分の一程の極少の艾にて「灸を据える」灸治を始め、月一回治療院への通院と自宅で朝夕同じ所に据え続けること三〜五年を経るころには「病との縁切れ」を感じるようになった。

いまもって、疲れたときに「お灸をモットー」に四百四病の快癒に東洋医療か西洋医療か軍配は十八十色だろう。



手芸教室を今年も開催

みなで干支のパッチワークをつくりませんか

一昨年干支のパッチワークを希望の会員みなさんでつくっていただきました。会員の方より、今年も是非にと希望がありました。そこで、今年の干支の丑の額を作成しようと思います。希望されます方は、1月22日までに本部または支所までご連絡下さい。



用意いただく物

額縁になる生地 35cm×10cmを4枚
裏生地 35cm×35cmを1枚

でも元気です

一会員

オッ寒！と言いなながら仕事場に向かう。そこには温かい仲間の笑顔が待っていてくれる。シルバー人材センターが発足して以来、冬は温かい、夏はさわやかな笑顔の仲間と共に仕事をして来た。当初は皆六十才代の人ばかりでした。その人達もほとんどが七十代です。でも元気です。六十代の会員さんから見ると体力の衰えた人達

と思うでしょう。でもシルバー人材の発展のために、がんばって来た経験のある人達です。ねえ、みんなお小遣いほしいよね。そのために一生懸命働いています。そして仕事も大事だけでもっと大切なものは、人と人のつながりだと思えます。道で逢った時「こんにちは」「元気」と声をかけあうのもシルバーの仲間になったからだと思えます。年齢に関係なく、手と手をつないで明るい笑顔でがんばりましょう。

私の作品紹介



梶原 秋子 さん

長谷川 政治 さん



2008年11月29日 高島市にて

川柳

- ・落葉ふみ冬が来るぞと実感し
- ・紅葉に混ざりて柿が色そえる
- ・葉は落ちてまだがんばると柿あかく
- ・燈油やす円高だよと孫がいう

歌人シルバー

此の年でみんなと一所何処へでも孫いないさみしいけれど仕方なし

浅井きぬゑ



原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なんでも結構です。「広報役員・支所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。

又、シリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんのいろいろな健康法を教えてください。今回作品をお寄せ頂きました皆さん、本当にありがとうございました。

編集後記

会員の皆さん、新年おめでとうございます。去年に引き続き広報「シルバー高島」のご愛読とご投稿をよろしくお願い申し上げます。

昨年末の景気の状態は、アメリカが肺炎を患ったため、世界中が風邪を引いたような経済環境の悪化が進んでいます。このような世情こそ「シルバー人材センター」の底力を発揮して、地域のため人のために活躍したいものです。延いては自分の懐具合の助けにもなります。

また、現在定額給付金の話がとやかく言われていますが、給付されたとしてもそれは国民が納めた税金からだというのを忘れずに、来る選挙には自分が最善と思う人に投票したいものです。

広報部会